

小牧連携だより



連携ニュース

- 年末年始の救急外来診療の状況 P 2
- 患者さんのご紹介について P 3
- ドラッグインフォメーション P 4

受付時間

平日 午前8時30分～午後7時
土曜 午前9時～午後0時

TEL 0568-76-1434
FAX 0568-74-4516



キミと一緒に、育っていききたい。
Komaki

■ 年末年始の救急外来診療の状況

年末年始の救急外来患者数は昨年と同様でしたが、ウォークイン患者が減少した一方、救急搬送件数が増加し、入院患者数がやや増加しました。各医師会の先生方には休日急病診療所での新型コロナウイルス感染症やインフルエンザへのご対応を含めまして、年末年始の当地域での医療提供にご協力いただきまして誠にありがとうございました。

引き続き、地域の医療機関の皆様方と役割分担をさせていただきながら、急性期病院としての役割を果たしてまいります。

年 度	入院・外来別		来院方法	
	救急外来患者数	うち入院患者数	ウォークイン	救急車
令和5年度	664	104	494	170
令和4年度	669	99	526	143

(期間：12月28日17時30分～1月4日8時30分)

■ 勉強会・委員会の開催予定

○ 緩和ケア系統講義

日 時：令和6年3月14日（木）午後5時30分～6時30分

演 題：在宅医療と入院加療の違い～最適な療養環境を目指して～

講 師：医療法人正翔会 理事長 長尾 強志 氏

場 所：小牧市民病院 講堂での集合研修またはオンライン参加

申込期限：令和6年3月7日（木）

問い合わせ：患者支援センター TEL 0568-76-1434

○ 地域医療支援委員会

日 時：令和6年4月25日（木）午後2時～

場 所：小牧市民病院 講堂

■患者さんのご紹介について

当院では、紹介患者さんがスムーズに診察を受けていただけるよう予約受診を推奨しております。紹介患者さんがご自身で予約されるケースも増えてまいりましたので、ぜひご利用ください。

また、緊急受診が必要な患者さんの紹介時にご利用いただく「緊急紹介専用ダイヤル」を設置しております。速やかに担当医にお繋ぎいたしますので、緊急のご紹介の際にはご連絡いただきますようご協力お願いいたします。

紹介患者さんがご自身でご予約いただく流れ

① 紹介医 → 紹介患者

- ・紹介患者予約票（様式7）をお渡しします。
- ・予約調整のため、市民病院に電話するようお願いいたします。

② 紹介医 → 市民病院

- ・紹介患者さんが、直接予約調整することを電話等で連絡します。
- ・診療情報提供書をFAXします。

③ 紹介患者 → 市民病院

- ・紹介患者さんからの電話で予約日時を調整します。

④ 市民病院 → 紹介医

- ・紹介患者予約票をFAXします。

紹介患者予約票（様式7）

紹介患者予約票(患者さんからの受診予約用)		
受診される患者さんへ		
当院では、紹介予約患者さんの診察を優先しています。円滑に診療を受けていただくため、紹介元医療機関様が記載した「診療情報提供書送信予定日時」以降に予約センターへご連絡いただき、ご予約をお取りください。		
小牧市民病院 予約センター 電話：0568-76-1434 受付時間：月～金曜日 午前9時～午後5時		
紹介元医療機関記載欄（本票下部参照）		
紹介元医療機関名		
診療情報提供書送信予定日時	令和 年 月 日() 時 分	
紹介患者さん記載欄 ※予約センターからお伝えした内容を記載してください。		
診察	予約日時	令和 年 月 日() 時 分
	診療科	科
	来院時間	時 分までに診療棟2階の紹介受付窓口にお越しください。 ※自動再来受付機は使用しないでください。
検査	予約日時	令和 年 月 日() 時 分
	来院時間	令和 年 月 日() 時 分
当日お持ちいただくもの		
<input type="checkbox"/> 紹介患者予約票(本票)		
<input type="checkbox"/> 診療情報提供書		
<input type="checkbox"/> 健康保険証		
<input type="checkbox"/> 当院の診察券(お持ちの方)		
<input type="checkbox"/> おくすり手帳 または 薬剤情報提供書(お持ちの方)		
<input type="checkbox"/> 母子手帳(お持ちの方)		
※その他、かかりつけ医から持参するように指示のあったもの。		

緊急受診が必要な患者さんのご紹介

【緊急紹介専用ダイヤル】

TEL：0568-76-4148

【緊急紹介時のFAX送信先】

1) 平日 午前8時30分～午後5時 土曜日 午前9時～午後0時
➤患者支援センター FAX：0568-74-4516

2) 上記以外の時間帯
➤救命救急センター FAX：0568-76-5000

■ ドラッグインフォメーション

製薬会社から、医薬品の適正使用情報が通知されております。用法・用量の遵守、取り違え注意に努めていただきますようよろしくお願いいたします。

1. オセルタミビルDS 3%「サワイ」適正使用のお願い

オセルタミビルDS 3%「サワイ」は、新生児、乳児（1歳未満）のインフルエンザウイルス感染症治療に対する用法・用量が、幼小児（1歳以上15歳未満）の治療に対する用法・用量と異なります。新生児、乳児、幼小児の投与はご留意頂き、適正にご使用くださいますようお願い申し上げます。

【効能・効果】 A型又はB型インフルエンザウイルス感染症の治療
注)新生児、乳児（1歳未満）のインフルエンザウイルス感染症**予防**は、承認されていません。

【用法・用量】 新生児、乳児（1歳未満）
オセルタミビルとして1回**3mg/kg**（ドライシロップ剤として100mg/kg）1日2回、5日間
幼小児（1歳以上）オセルタミビルとして、1回**2mg/kg**（ドライシロップ剤として66.7mg/kg）1日2回、5日間

2. グラセプター®（徐放性製剤）とプログラフ®（普通製剤）との取り違え注意のお願い

2020年10月に「グラセプター®とプログラフ®との取り違え注意のお願い」で注意喚起が促された後も国内で徐放性製剤と普通製剤を誤って処方・調剤した事例が報告されております。

事例の背景として、処方医に切り換え意図がなく調剤時に薬剤師の判断や患者さん本人からの要望を契機にグラセプター®カプセルがタクロリムス普通製剤の後発医薬品へ切り換えられた事例がございました。移植患者さんへもグラセプター®カプセルとタクロリムス普通製剤の取り違え後に拒絶反応が発現した事例も報告されております。下記内容を施設内でもご周知と後発医薬品への切り換え要望を受けた際、患者さんへのご指導も併せてお願い申し上げます。

- グラセプター®カプセルはタクロリムス**徐放性製剤**であり、タクロリムス普通製剤（後発医薬品含む）とは製剤的特徴および服薬後の体内動態が異なります。
- これらの薬剤が取り違えられて投与された場合、**十分な薬効が得られないおそれ、あるいは副作用の発現につながるおそれ**があります。
- 2023年11月時点で、**グラセプター®カプセルの後発医薬品は販売されておられません**。